

そ  
10  
19

6-4  
2-1

栗氏千虫譜 10冊 寄別6-4-2-1 09-001

国立国会図書館







九

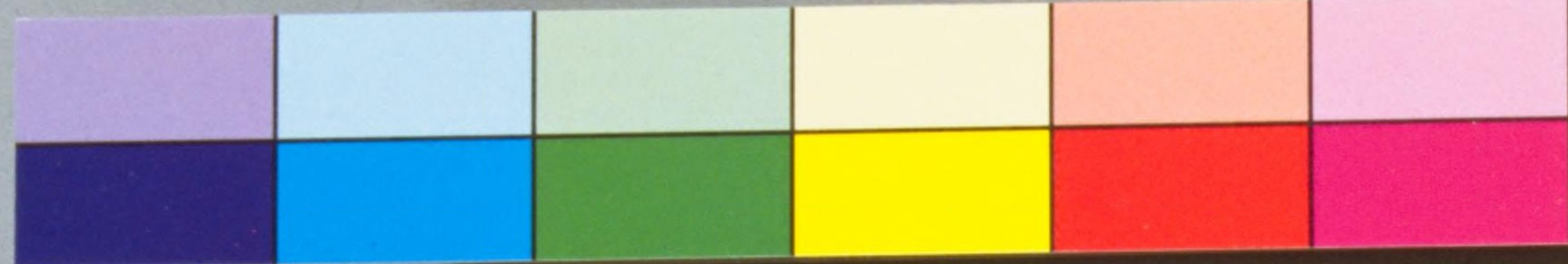


栗氏千虫譜 10冊 寄別6-4-2-1 09-002

国立国会図書館







海燕

一種奇品蝦夷海中産ナリ

和名ウミグモ







又一種大ニ紫色ノモノ全地海中ノ産ナリ  
 和名ウミモミダシキウ産ノ方言ウタカラリコ







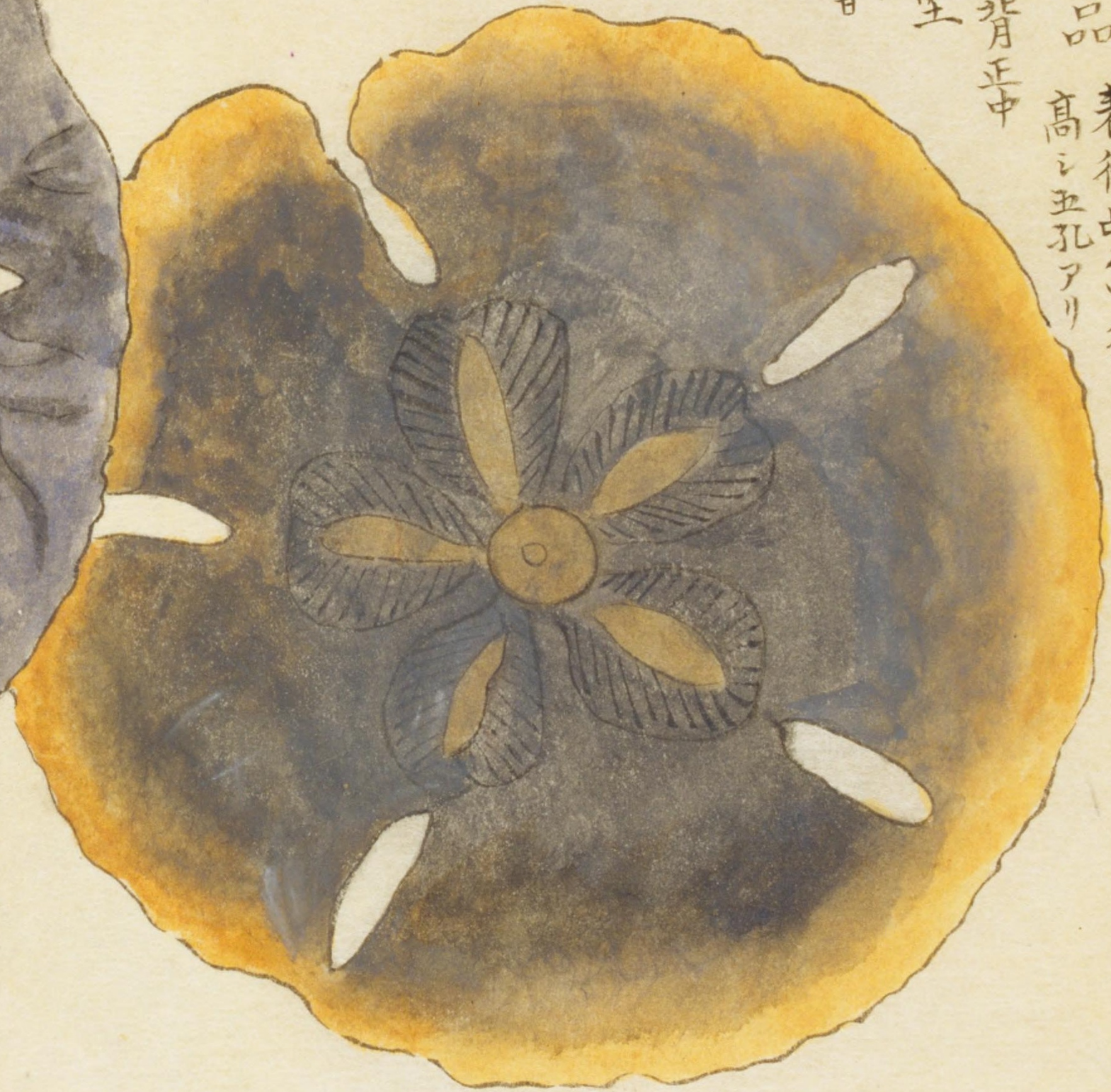
裏平



尾州方言  
ハンジヤガイ

海盤車 異品  
此物俗呼猪瘦貝背平中  
有花紋狀質堅  
硬如骨蘭山管  
云此是一種海  
燕膏也予未  
見胎如此骨  
之海燕尚俟  
他日寓目之  
時可作詳說

表微凸ムツクリト  
高シ五孔アリ







東都ノ近江  
 中ニアリ質軟  
 シテ形人ノ舌ニ  
 異ナラズコレニ  
 微細ノ柔刺アリ  
 淡紅色ナリ漢  
 人長繩ノ針ニ  
 カリテユルアリ  
 スマラト云



神奈川ヨリ金澤録倉海中沙上ニアリ  
 漢名沙箸ニツ越王餘算ナリ西土方言  
 余ニ内ニ白キ骨アリ柎条ノ如シ  
 ヒヤウタン筭ノ状ノ如シ  
 海ヤナギ長キモノニ尺





海燕 奇品 撰州兵庫ノ津方言 天紫而岡都児 又名天紫骨  
 岡紫丸 又名的事而貌事兒 是皆天紫而岡都児ノ轉訛ナリ  
 撰人焙乾為未濕酒服之治心胸急痛及喘息短氣不得呼吸言語者以  
 万圭立安又作煎服治疔痛衝心不可忍者今京師往有為妙劑售之  
 者又治赤撲損傷有死血者作黑霜為未濕酒調服又不燒黑者用之  
 更為沙肥前五島漁人用乾貯者為未糊化傳治赤撲傷損疼痛  
 者故有骨接之名

撰前ノ人ホ子ツギト呼テ赤身ノ妙菜ト云全形コニ圖ス表ノ方五ニ枝極アリ  
 裏八十辨ノ菊花紋真 中ニマリ又梅花ノ文アリ

正中ニ四キ小  
 孔アリ其口  
 ナリ其妙  
 菜トナシテ  
 奇功ヲ奏スト魚尾  
 貳分三分ニテ知ヲ  
 トル必ス過初スベカラス多ケレハ  
 却テ麻木不仁ノ患アルベシ慎旃ミ



撰州兵庫ノ海中ニ産ス方言テツルモツル  
 又テツクモツクト云撰人アミニカルヲ  
 取ル海燕及海盤  
 車ノ異品ナリ全  
 形





枝條細ニ分テ海  
 松等ノ海草ニ  
 侶タリ活スル時  
 節々柔軟ニノ  
 蠕クトノ動キ速  
 縮自由ナリ一俵ハ  
 其類ナリ介ニテ  
 モ草ニテモナキ  
 モノナリ



此物行痰和痛ノ功アリ全図ノ傍ニ記ス

肥前方言ノウツカミ  
 紀州ニテ マツダコト云  
 筑前ニテ ホ子ツギ  
 阿波ニテ シワ  
 佐州ニテ ハナダコ

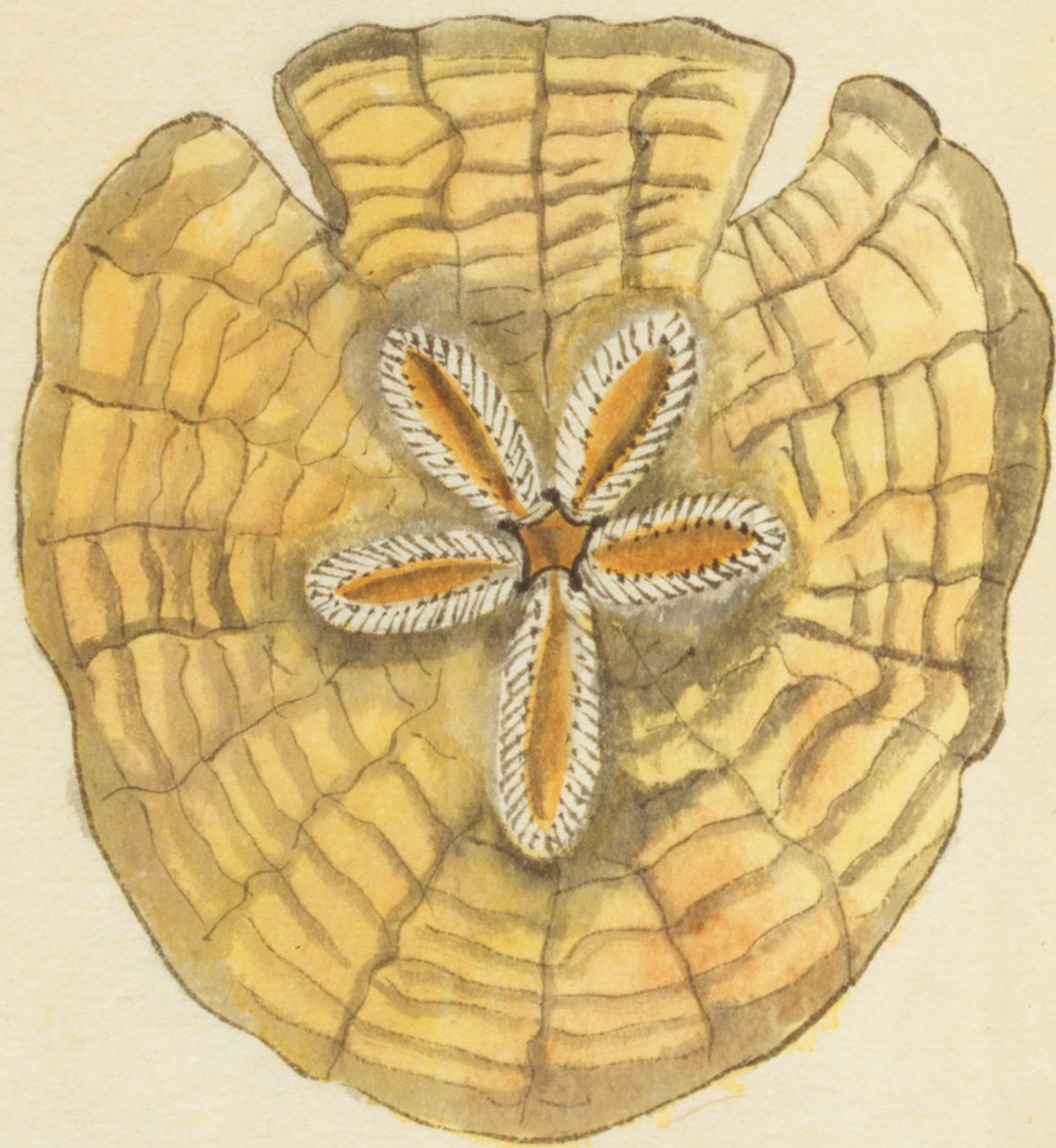
讃州ニテ ノツカミト云  
 伊豫ニテ デシハチガラコ  
 淡路ニテ シヤグマ テニバ  
 肥前五嶋ニテ ツナツカミ  
 紀州熊野ニテ又 敏人手ト云





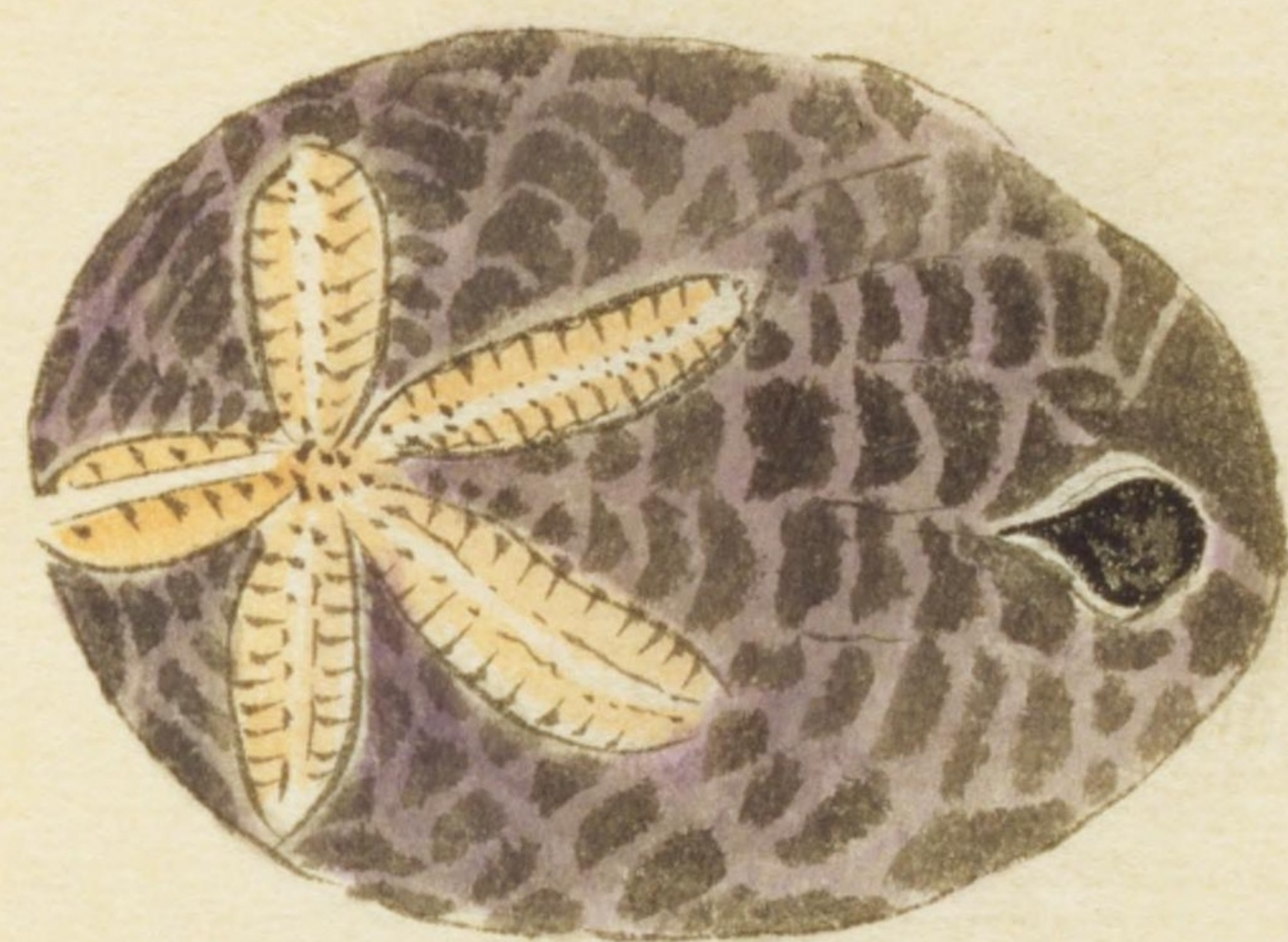


海盤車

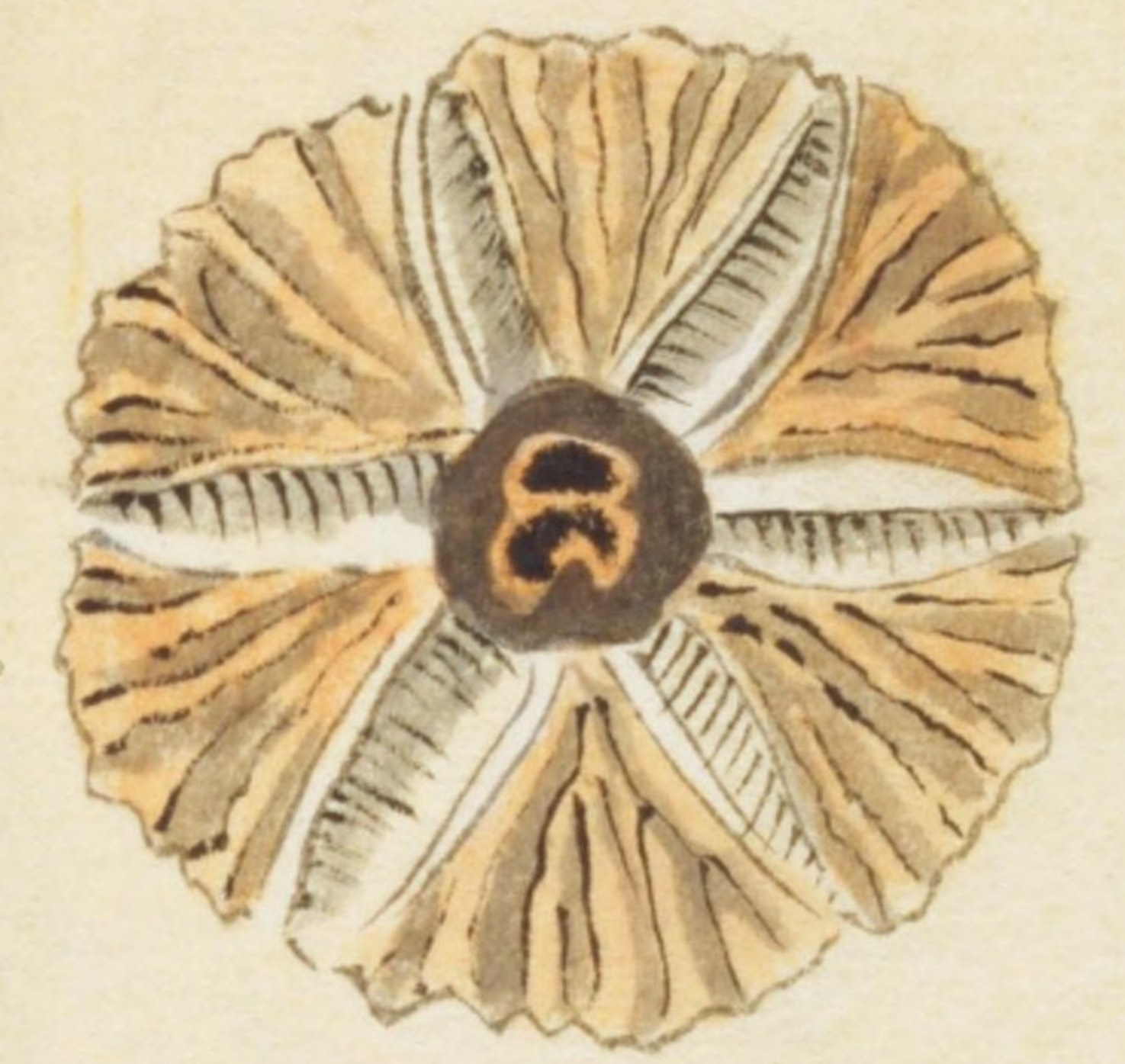
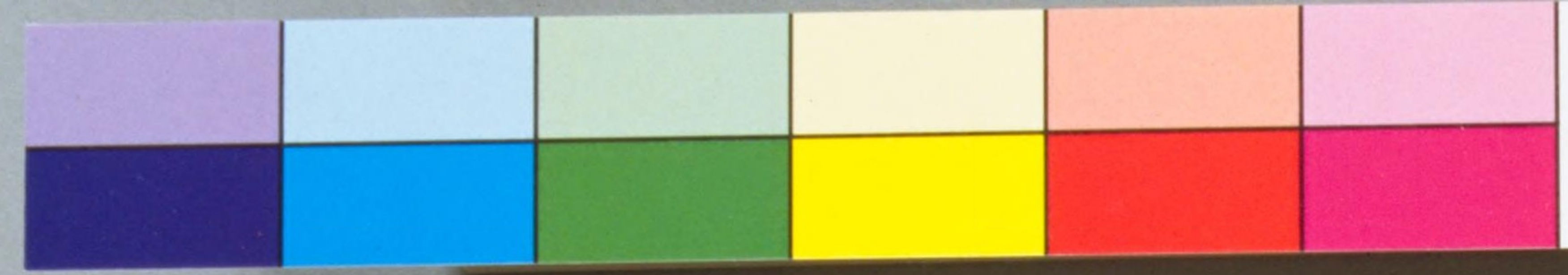


海盤車

キ、ヤウガイ種類多シコ、ニ圖スルモノ  
蛮人将来ル海族ヲ輯録シタル書  
中ヨリ抄出寫之







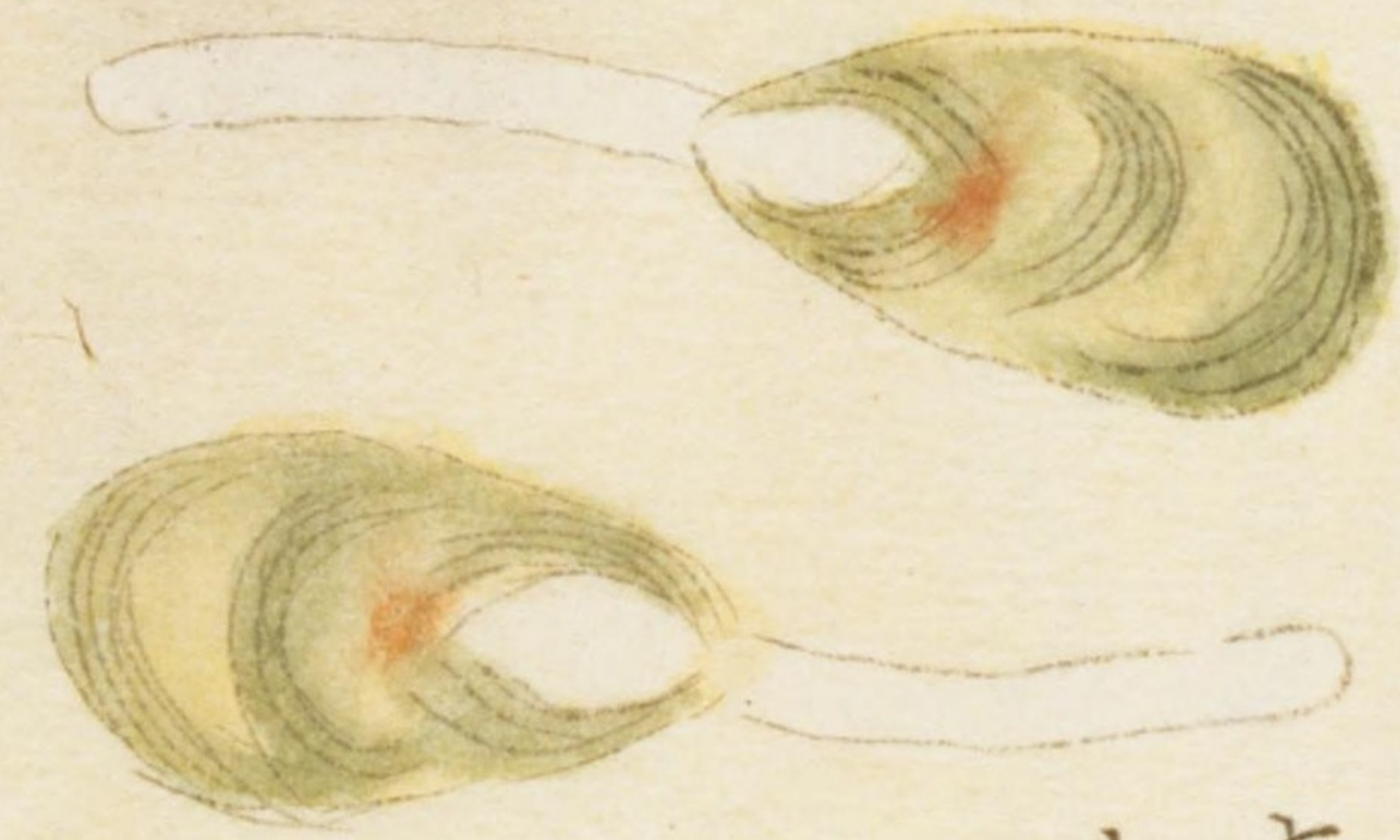
神奈川海ニ子モシヤ介ト  
云アリ其状馬矢ニ似タリ  
人午ニ雜リ春秋多ク上元  
殼薄ク破碎シ易シ  
府ノ田畑ノ肥シトス

指甲螺 閩書 一名土銚 一名沙屑 八閩通志  
三才圖會 一名江撓 福州府志

メクハシヤ 肥后 肥前  
オトノガイ 備前

漳州府志云 江撓綠殼白尾  
其形如船橈故名泉郡志以形如  
指甲名指甲螺

泉南雜誌北方滑泥磚曰土埴  
晉江有海介屬亦曰土埴綠殼  
白尾其旁有毛  
臺灣府志海豆芽一名塗杯



人多食ハ此介ノ如ノ状ノ赤斑ヲ  
發ス臭ニ醉タルカ如シ此時ハ  
立ニ紅花一味ヲ煎服セシム  
レハ即座ニ解スト云  
石州濱田方言  
カケロフガイ



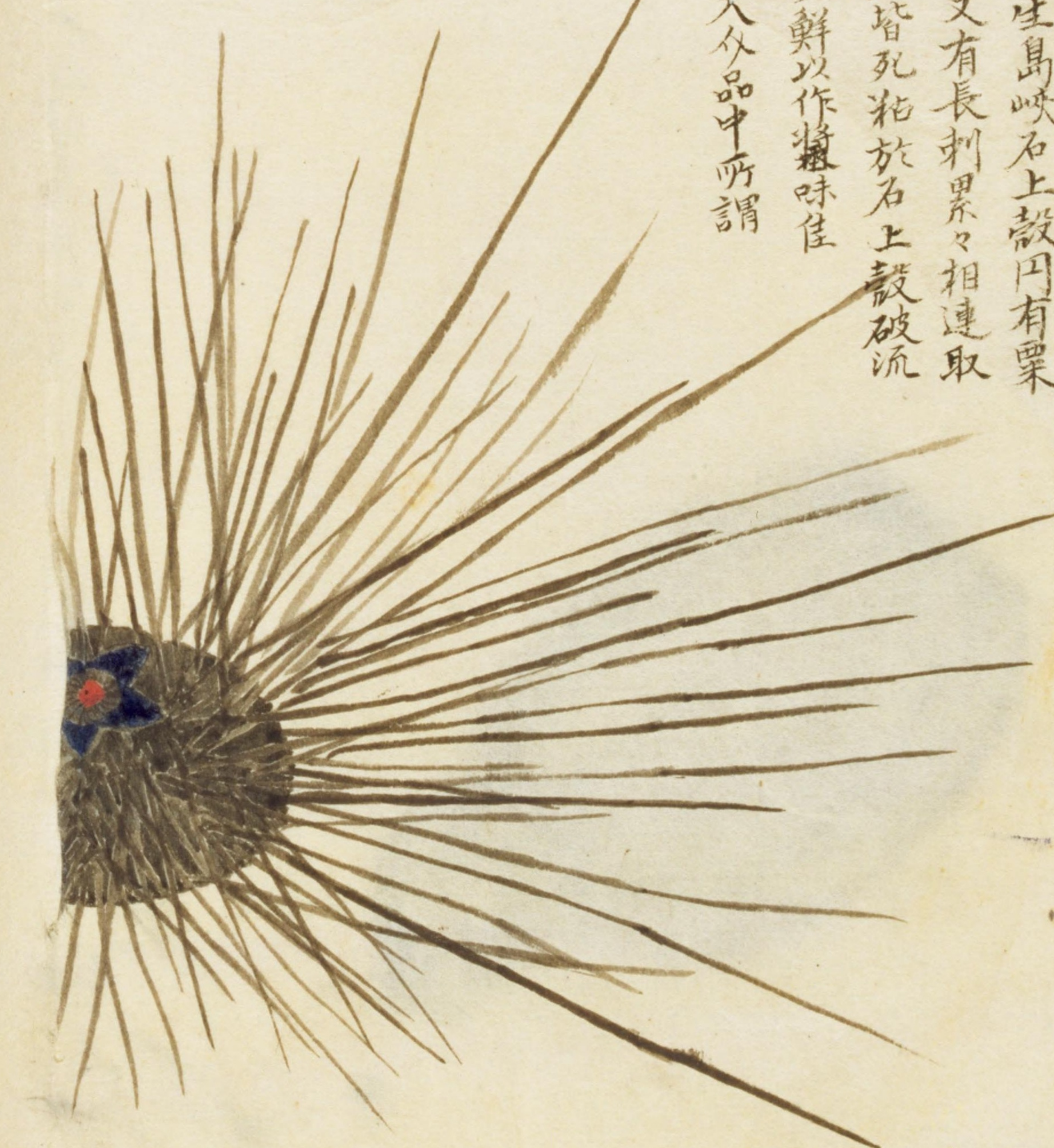
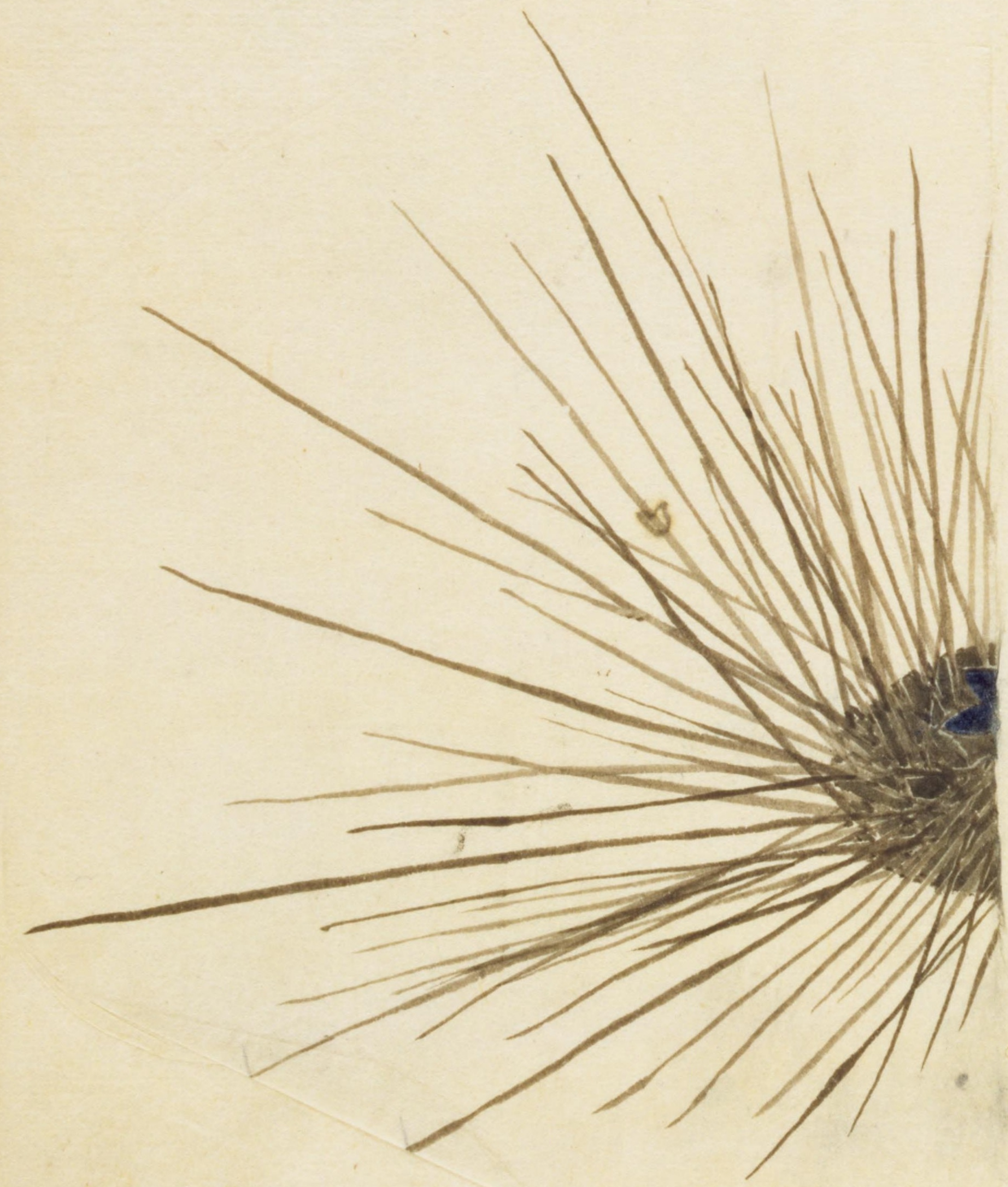








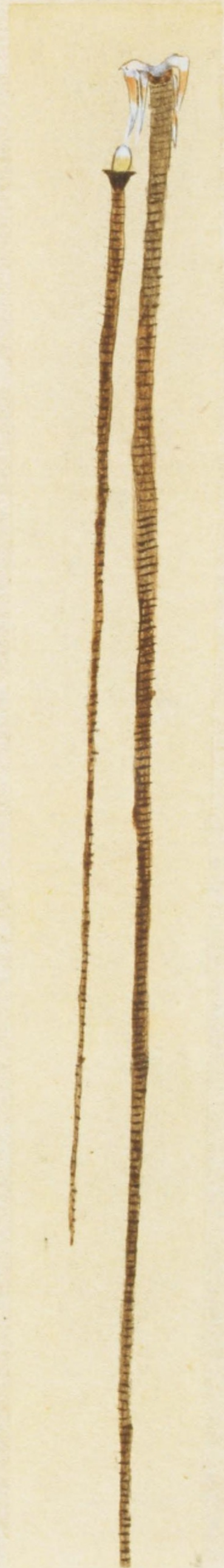
廣東新語云海膽生島峽石上殼內有粟  
 珠大小相串粟珠上又有長刺累々相連取  
 一蒂千如破其一餘皆死粘於石上殼破流  
 漿終不得起肉色黃鮮以作醬味佳  
 其殼乾枯則刺脫去入食品中所謂  
 兜々也綠色而有  
 粟珠文石州濱田  
 方言ブンブラチヤカマ  
 ト云フ







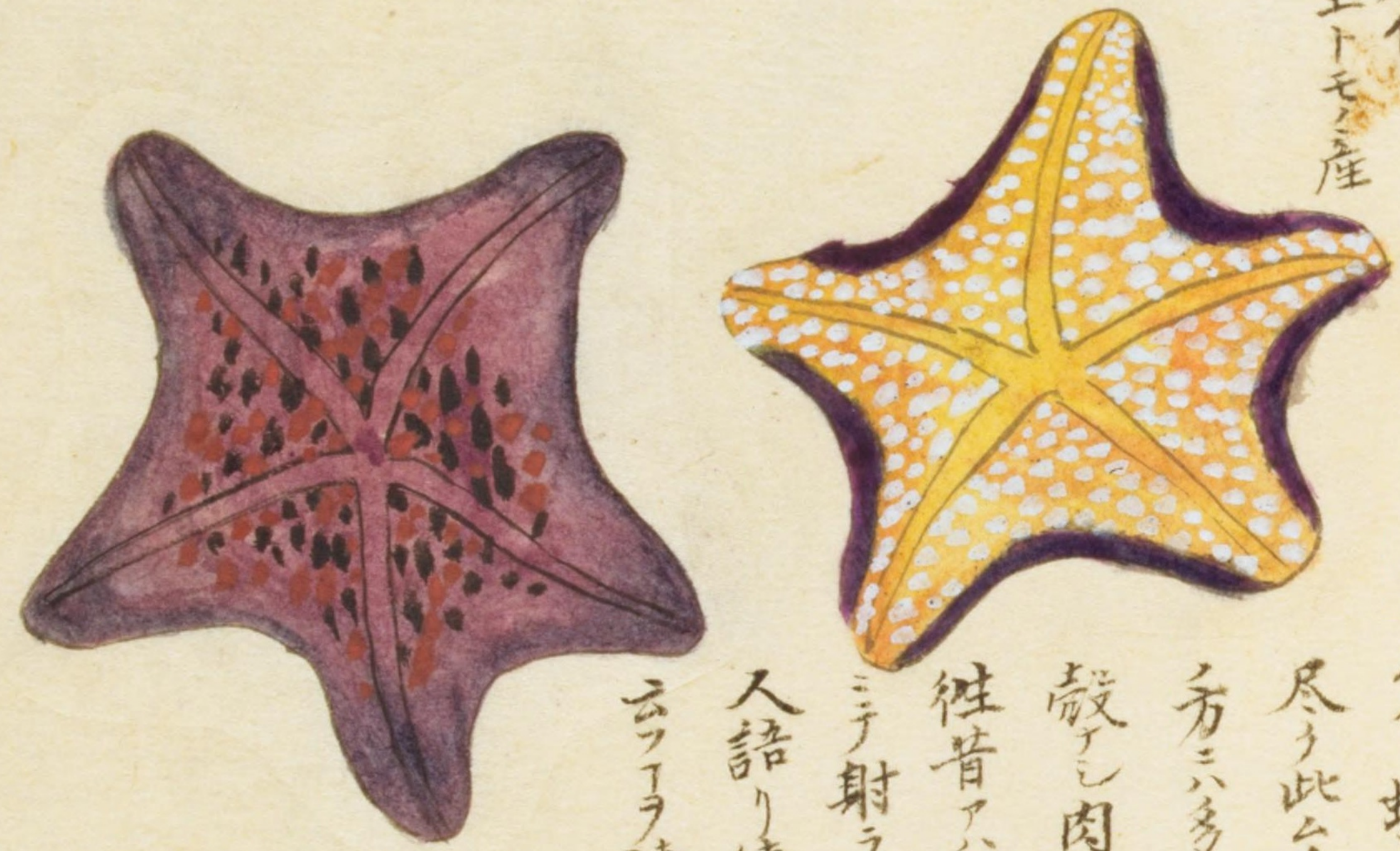
石虫一種 クジラガキ 肥前五島海中所得ノ座頭鯨ノ脇ノ頭ヒレ尾端等ニモシト粘  
 着ス時アリテ花ヲ以テ玉簪花ノ倍蕾ニ似タリ至テ羨ナリ物觸ル時ハ殼内ニ縮入ル又  
 世羨鯨ノ頭上吻上ニモツク形ノ大小ハ鯨魚ノ如キ  
 随フ土人瀬ガヒト云ス或此モノハ蟹ノ脚ノ如キ  
 モノヲ出スヲアリ殼ノ底ハ鯨皮ニシカト固  
 着ノ強ク揺カセトモハナ  
 レ又モノナリ







ヒトテカイ  
蝦夷地エトモ産



ハイ 蝦夷相館より東方ニ嶋アリ夫ヨリ東方カラフトニ至ル  
尽ク此ムイニアリテ 絶テアビナシ箱館ヨリ西  
方ニ多ク分ルニ  
メムイナシ此モノ蛇ニ似テ  
殻ニシ肉中ニ筋  
徑昔アビナシ  
ニテ射ラレ殻ヲ  
人語り傳ルヨシ  
云フテラ讀ム入レ



富山查大夫  
寛政年間蝦夷調役  
ニテ彼地ニ至ル仁ナリ  
ナニマニ  
問ヨルカヒモ定メ  
ラムイソマケラ  
ウキイラ誰語  
云ハリ此ムイト  
タル種ノ和号  
モ取ラタリト茂  
關シテ方厚テ矢  
鏃ニ似タル硬骨アリ  
ニメムイナシ此モノ蛇ニ似テ

石州濱田産方言クモガ其五足促節細鱗甲アリ石龍子ノ尾尖ニ似タリ表ノカタハ内ノ裏  
方ハ平シ又打紐ニ似タリ真ニ奇物ナリ其濱ノ漁父ノ網ニ稀ニカケリ上トアリト云フ裏ノ真中  
ニヨアリ梅花紋如シ紀州六百々品中ノ花匣ハ此モノニシヤレタルナルベシ



一体裏ハ淡キカキイロ其  
口ト思ヒキモノ裏ノ正中  
ニアリ花形ヲナス







海燕  
越前魚名浦産  
方言イトマキ



モミヂク



蝦夷産形五楞儼如槭樹葉  
因俗云紅葉ク  
福州府志云楓葉魚海物異  
名記云楓樹霜葉凡飄浪  
翻腐如堂化其質為魚哲  
按此恐久此モキ



スナヘリ東都テシリコダマト云モノ  
類浅水ノ処ニテリテ長ヲ出ス

菊花ノ如シ痔并ニ脱肛治ス

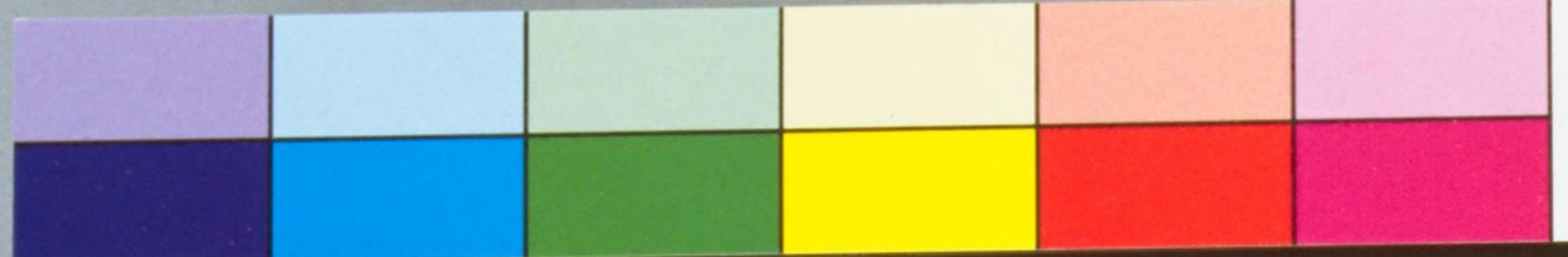
越前魚名浦産  
イトマキ者



其臺灣府志所謂海蒜一  
名湖賢狀類蛤肉番三  
寸餘白色上有黒占形  
狀甚為食之多患腹浮  
去々備此モノ乎







鹽 筑後柳川産方言アゲマキ夏ニ因スルモノハ形ノ大ナル  
 モナリ小ナルハ多クアリ口ノ合セメノ上下ト兩端ヲテ  
 内ノ肉見  
 エルモノ  
 薄ク  
 厚ク  
 モロシ

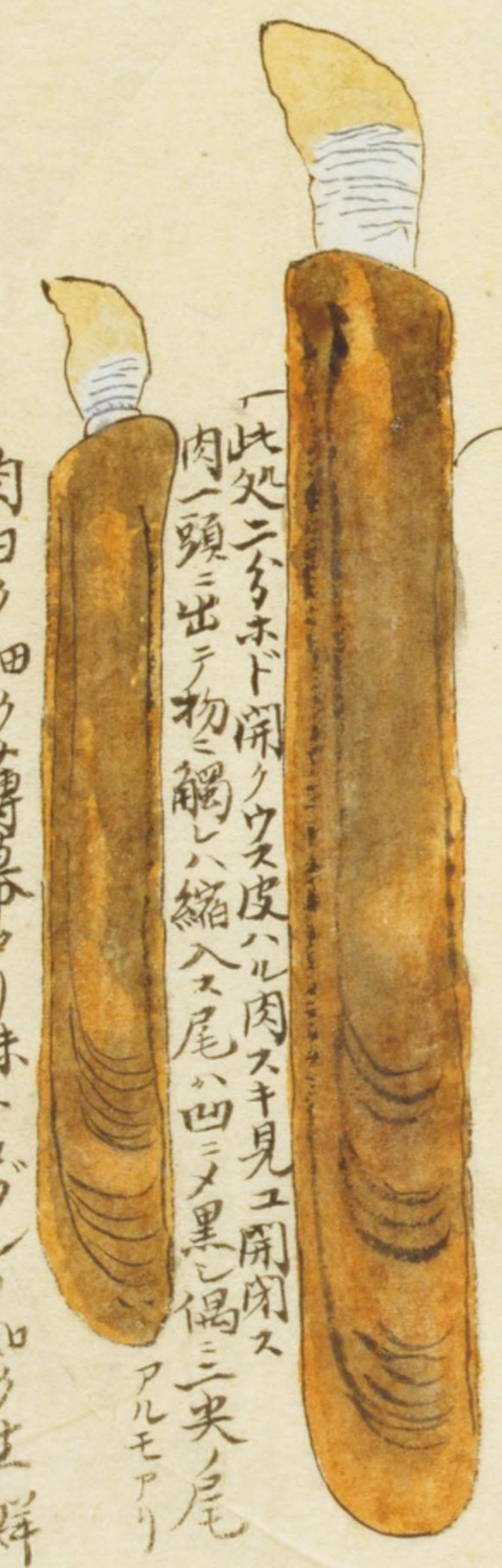


日東魚譜云鹽蛤一名玉筋鹽蛤蛸蛸和名アゲマキ  
 ラカキカカキ並象殼身之形也歲當曰鹽生海泥中

長二三寸大如指兩頭開是亦有于西土而關東無之氣  
 味甘温無毒主治補虛主冷痢煮食之去胸中邪熱煩  
 悶飯後食之  
 与服丹石人相  
 宜治婦人産後虛損其因萃于下  
 マケマキ其肉乾脂者如此堅ク  
 透徹黄色頭ハ刀豆花形ニ似タリ  
 尾ニ兩條ノ紐アリ蝸牛角如ク大ナリ



アハセメ



肉白ク細ク薄幕タリ味トエフシノ如ク生鮮  
 モノ孟酢ニテ海煤トナスベシ鮮肉白ク透明軟  
 ニ味ヨシアハセメノ氣味アリ

此処ニホド深クウエ皮ハル肉スキ見ユ開閉ス  
 肉ニ頭ニ出テ物ニ觸レハ縮ム尾ハ四ニメ黒ニ偶ニ尖ク尾  
 アルモアリ



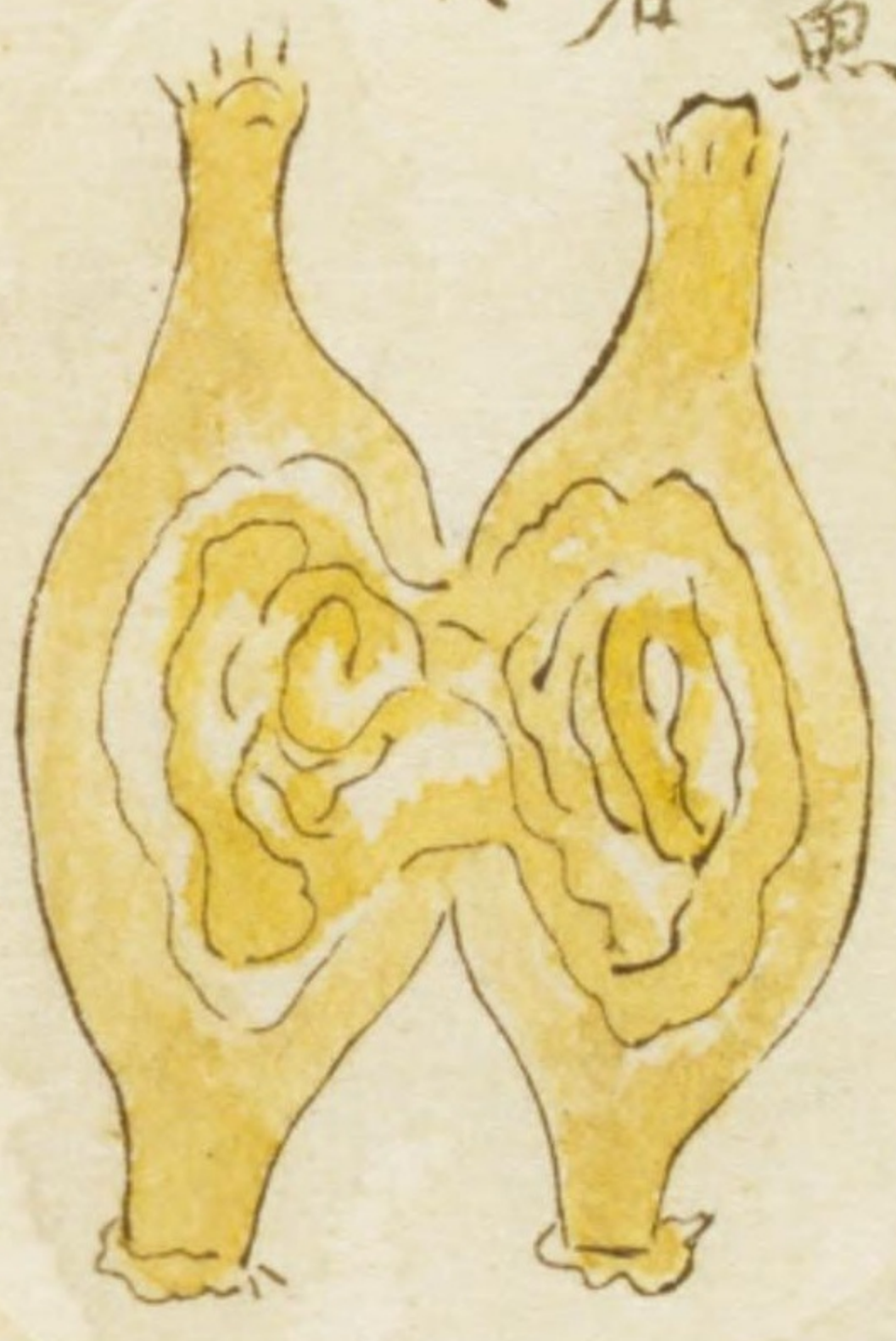




順和名抄謂之蝸螺

和名并

洲崎三又洲ト云フ処ノ沙場水浅キ処ニテリ二三尺掘リテ  
得之形蚯蚓ノ如ク横紋ヲ腹膨脹水ヲ含ム頭ニ刺アリ  
テ人手ヲ螫スハ九月漁人堀取り腸沙ヲ去リ煮食フ  
味美ナリ鯉魚  
好食フ故釣者  
此ヲ用テ餌トス



泥笋

八國通志云泥笋其狀如笋而小生泥沙中  
抗後柳久安泥海中産之泥中五寸有分屬殼如鐘而潤太薄脆易  
碎壞方言底介其肉出泥五六寸大者近尺許生喫之味甚美工人  
塩蔵而寄遠為珍奇因写真而示同好君子云爾  
予偶得之為珍奇因写真而示同好君子云爾  
形ニルク并ノ如ク夕ノ前後トツリト合セテ一方ニ薄キ蓋アリ其上ヲ又重キ蓋  
ニ重キヲ奇トス一方ハ肉ハ出入ノ口ナルニハ大ニ開キタリ八國通志ヲ再ニ披ルニ  
擬似理而潤亦海錯之美者ト云ハ此物ヲ指テ謂ナラン

海笋ハ肉殼外ニ出ル一四五寸ヨリ七八寸ニ至ル赤肉白中空ニテ  
竹笋ニ似タリ故ニ名ヲ氣味甘平無毒益氣壯陽道此物他州関東ニ  
絶テナキ処ナリ抗後ニ限西海ニ往々有之関東人腥物ニ非  
スト思ヘル人多シ底介ノ肉ナルヲ不識モ  
タリ因テコニ此タラ連子ト  
△因ヒテ好事ノ人示ス



臺灣府志有自埋云基隆原無埋康熙五年始有生于海泊泥  
塗中形与内地埋無異但殼薄而色白如玉肉尤清甘四月時有  
之此モノ殼至薄ク水ニ漬ル一久シテ后淨洗スレハ甚白ニテ  
至ノ如クニル灣府ニ云ル自埋ト名クルモ即チ是ナリ

正字通埋字下云赤生切音称小蚌生泥海中長二三寸大如指  
似蟻規閩粵人以田種之謂之埋田  
呼其肉为埋腸

今抗後泥海ノ沙石ト由知ク  
分塚ヲ作テ此物ヲ種ルト云フ  
唐山ニ埋田ノ一ナルハ皆合ス  
埋腸即チ海タケナリ正字通  
ニ云フ処ハマテアケキノ形收ラ  
説ニ似タレ種田ニテ其腸ヲトル  
ト云フ考ハ佻物ニ非スニテ此モノナリ  
トスヘシ



底介ト云海泥中ニ深ク  
埋テアリ故ニ此名  
アリ殼薄脆  
ヲ破碎シヤス  
之前後ニ窓  
アリトツリ  
ト合ス







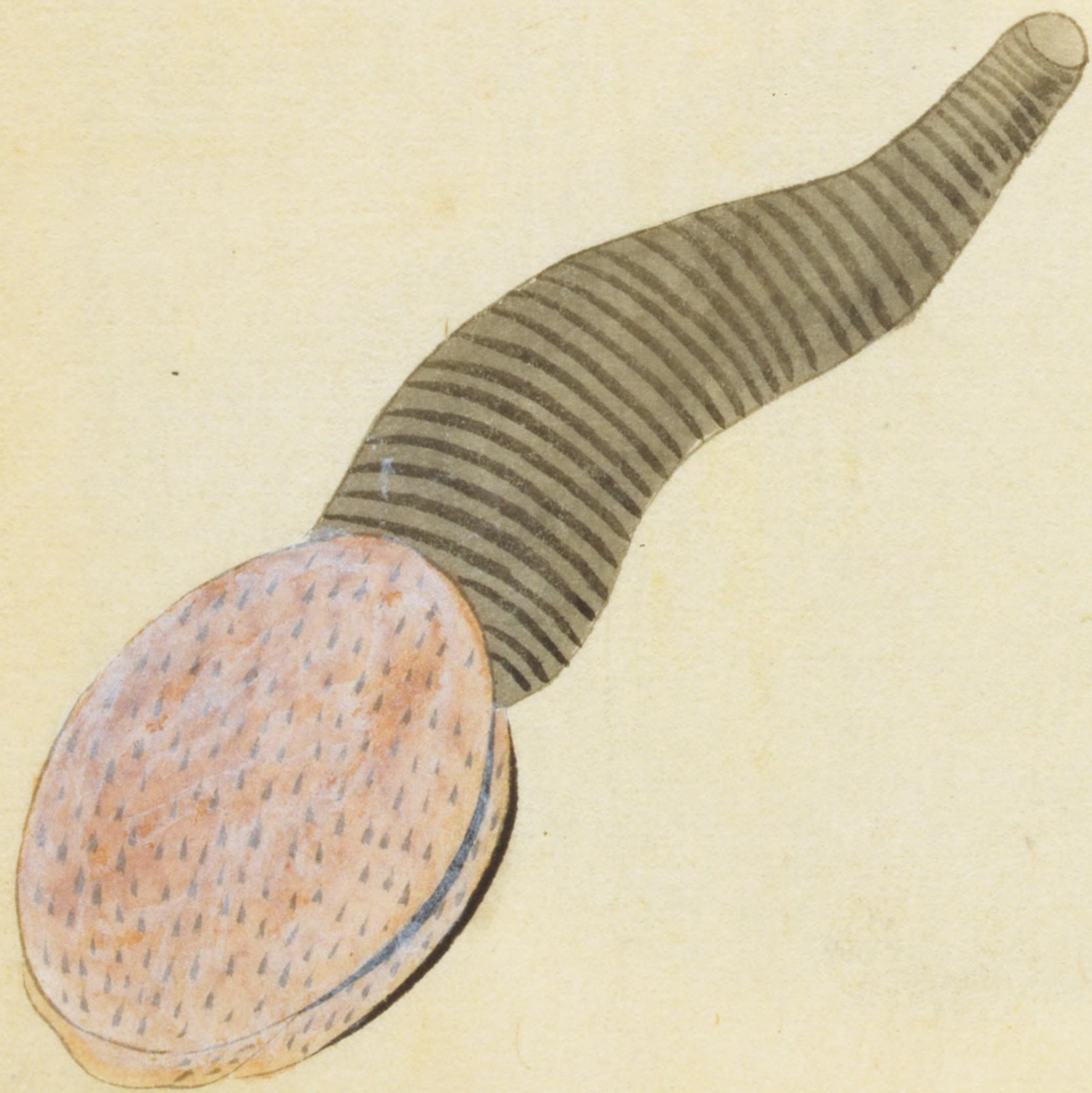
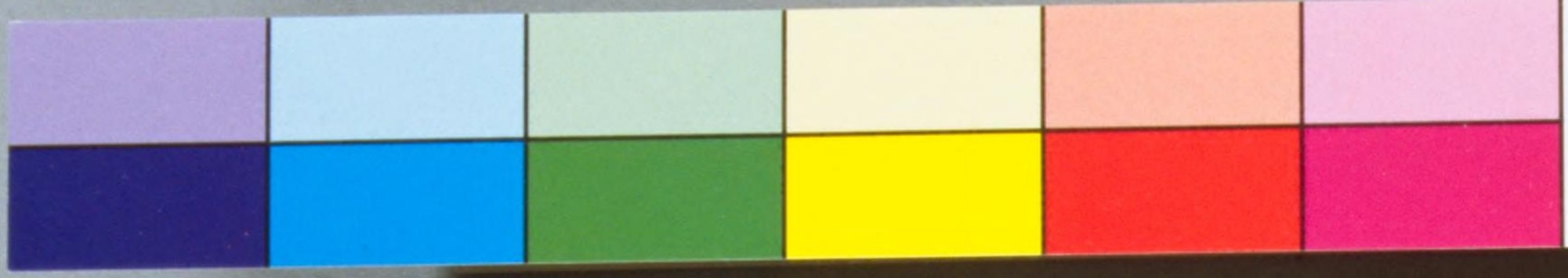
九州ノ海ニアリ四ツ目クラゲ  
又ハシトクラゲノ類ニシテ食料ニ  
ナラス



赤クラゲ 又シヤクマクラゲト云腹下ノ長毛赤熊ノ毛ノ  
如シ故ニ此名アリ備前兒島及勢州鳥羽海中  
産ス薩州方言イラト云モク類ナリ大毒ナリ  
人ヲ刺レハ毒麻刺タル如ク腫痛忍バカラ  
ス又麻木疼痛ス赤毛落テ鮭ヲ菜及醬  
蝦中ニ雜レテアリ誤リ食ハ腹脹悶  
亂死ニ至ルモノアリ怖ルベキモノナリ  
乾燥スルモノ粉ニシテ嗅ハ辛辣胡  
椒ノ氣アリ立ニ噴ルコト猪牙  
包英ノ赤ニ似リ大毒アリト  
云テ漁人モ捨去也  
丹州按ニ本草毒草部毛  
蕨附録ニ所載ノ海薑ナルモ  
ノ是ナリ如景注鈎吻云海  
薑生海中赤色状如石龍芮  
有大毒云々此亦クラゲノ形状  
恰モ石龍芮葉ニ似タリ其  
乾キ粉ニナリタルモノ辛辣ノ  
氣乾薑ノ如シ憶フニ能其  
状ヲ説得タリト謂フニ姑ク  
図説ヲ設テ同好ノ君子ニ示  
スト云







泥笋  
ウシタケ

タラケ別種イラト云モノ  
類ニテ毒アリ人コレヲ取レバ  
手針ニテ刺ガ如クハレイタム



鼓タラケ



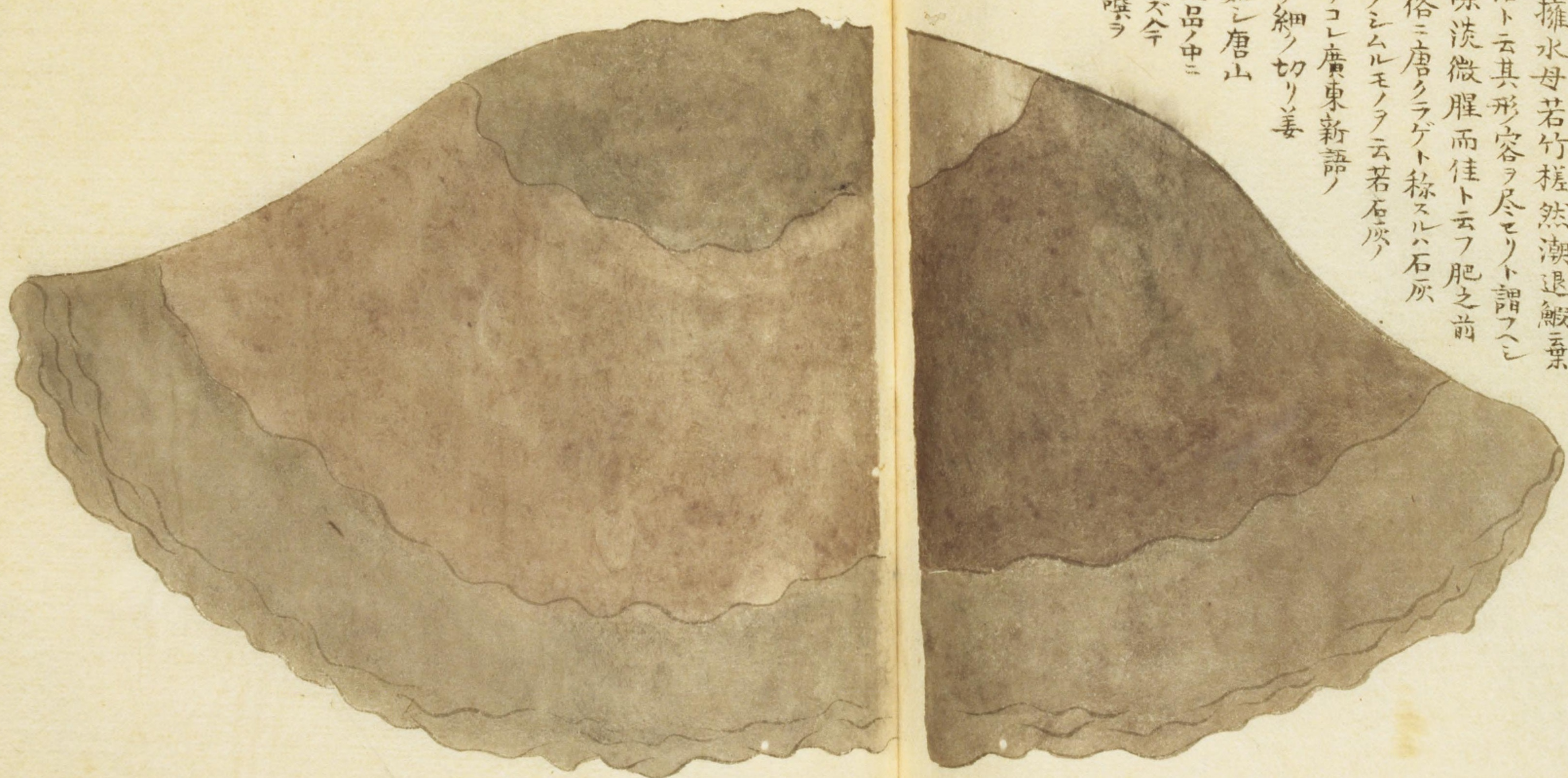


海蛇 即水母和名クラゲ

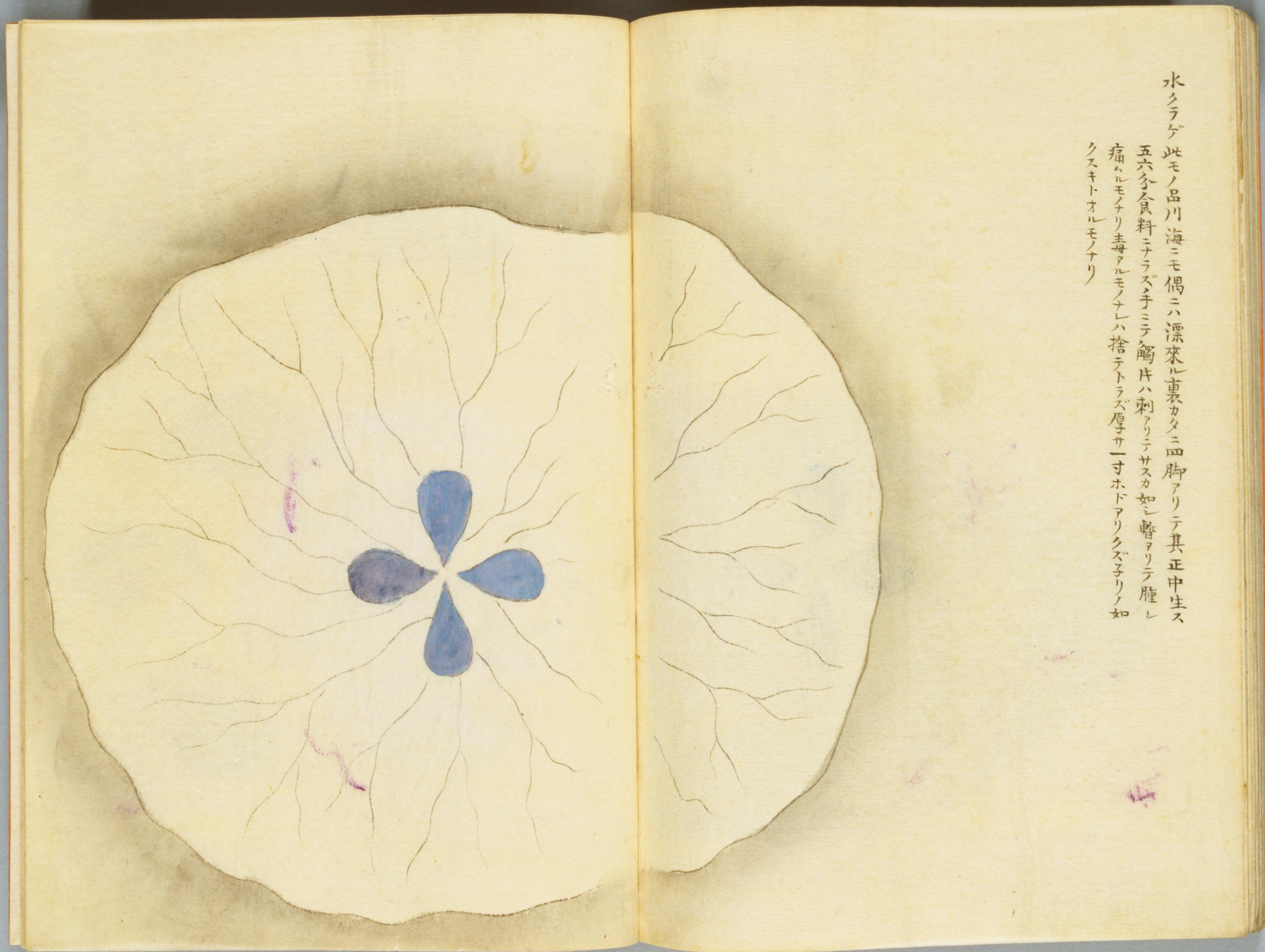
朱氏雜記ニ生為水母醃乾即為海哲ト云廣東新語云乾者為海哲八月間  
乾者肉厚而脆名八月子尤美也トアリ本邦備前筑後海中多産スクラゲ海茸ハ  
其地ノ名物也此二州ハ泥海ニテ他州ニ異ナリ東海江戸ニ絶テナシ形ハ覆荷葉ニ似  
タリ水垢ノ凝結スルモノ如シ波ニ随ヒ潮ヲ逐ヒ海面ニ浮フ眼口手足ナシ唯腹下ニ物ア  
リ絲絮ノ如ク長ク曳クコレニ魚蝦多ク随フ此物蝦ニヨリテ往來ス水母ハ自ラ働ラマ  
ハス故水母目蝦ト云正字通ニ潮來群蝦擁水母若竹槎然潮退蝦棄  
蛇々不能自去為人刺食潮來隨去復活ト云其形容ヲ尽セリト謂フヘシ  
廣東新語ニ腹下有脚紛紅名曰哲花味淡微腥而佳ト云フ肥之前  
後州又産之備前筑後ノ産ニ次モノナリ俗ニ唐クラゲト稱スルハ石灰  
漿水ヲ用テ其血汁ヲ洗去テ色ヲ白カラシムルモノヲ云若石炭  
毒ヲ不去ハ人ヲ害スト云舶來ノ唐クラゲアリコレ廣東新語ノ  
海哲也色黄白ニ薄ク茸ノ如ク形團ナリ細ク切り姜  
醋ヲ和シ食フ味淡ク嚼テ声アリ木耳ノ如シ唐山  
乍魚樗蒲魚等ノ異名アリ本草ニ已ニ魚品中ニ  
併メテ子按スルニ足誤ナリコレ蟲類ニノ魚ニ非ズ今  
茲ニ改テ此蟲譜ノ中ニ收メ其高ヲ載ルハ沙啞ヲ  
蟲部ニ入ルト同意ナリ觀者恕之

唐山名之曰海蜃元時謝宗可  
有詩

層濤擁抹綴蝦行水母會秋孕  
地靈海氣凍凝紅玉脆天風寒  
結紫霞腥雲衣褪色冰涎滑瑤  
縷烹香酒力醒應是楚江萍寔  
老誤隨潮信落滄溟







水クラゲ  
 此モノ品川海ニモ偶ニハ漂來ル重カクニ四脚アリテ其正中生ス  
 五六分ハ良料ニテラズチニテ觸片ハ刺アリテサスカ如シ替アリテ腫レ  
 痛ムルモナリ毒アルモノナレハ捨テトラズ厚サ一寸ホドアリクズ子リノ如  
 クスキトオルモノナリ

栗氏千虫譜 10冊 寄別6-4-2-1 09-021

国立国会図書館







アム。ケイカセカウ共云佐州海岩ニ附生ス  
 長サ一寸余紫褐色背申節段アリテ蜈蚣  
 似タリ四邊ニ肉裾ノ如キモノアリ其色淡紫  
 肉ハ淡紅色主人食之  
 昌藏按本綱卷十石部石鼈條時珍  
 曰生海邊形狀大小儼如蝨蟲其謂  
 之石鼈者即是也



紀州方言ハツテウケハト云海邊ノ人  
 煮テ其肉ヲ食フ日東ノ魚譜ニ梅蕨カ  
 字ニ類ニ鮓狀似鯢無足長寸大知股  
 出遠東ト云ヲ以テ此モノニ充ルハ不穩  
 當石上附生ス因テコレヲ石節ト云節ニ  
 横紋蝨虫ニ似タリ煮テ其甲ハナレ  
 ンニルモノナリ

又チイガセトモ呼フ  
 金剛ムシ 豆州熱海産石ニ付テ  
 不離殼至テ硬ク石如シ

細目雲師雨虎云形如蚕長  
 六寸似兔雨虎似蛹長七八寸  
 似蛭欲雨之時出在石上肉甘  
 可熟而食之

和名 アムフラシ 尾州方言  
 微々此モノニ觸ル、時ハ忽ニ紫汁  
 ラ出スモノナリ水戸ノ濱ニテ取  
 處也

雨虎

赤(カ) 佐州 ウミウシ  
 サウモ 防州 一名ベイト  
 海ウサキ 莖紫 赤ウシウジ





石壺

奇品往年洪江長伯奉命採藥於豆州歸府携來者

豆州八代郡右左口山溪有鶴瀨橋々右有榜記巨勢全岡墨画地藏尊守沿流而泝數十步只見赤壁而不見尊像尊者杓水濯石面須臾慈像宛然而現如隔重霧同行皆嘆幻化之奇其水中有物黑而蠕々者或意螺螄小者戲取視之則石也其形方不滿分許長過半寸上豐而下殺然未知所以蠕動取二三寸箇袖至旅亭偶出見之前以為石者又踏趾而行衆再駭其奇細見之則有頭有足其頭足黑光而体白狀似麥虫未化小蛾者再審之其方而如石者綴石屑以為殼也是石壺一種而尤奇者也

寄居蟲

和名ヤドカリ カニナ和名抄

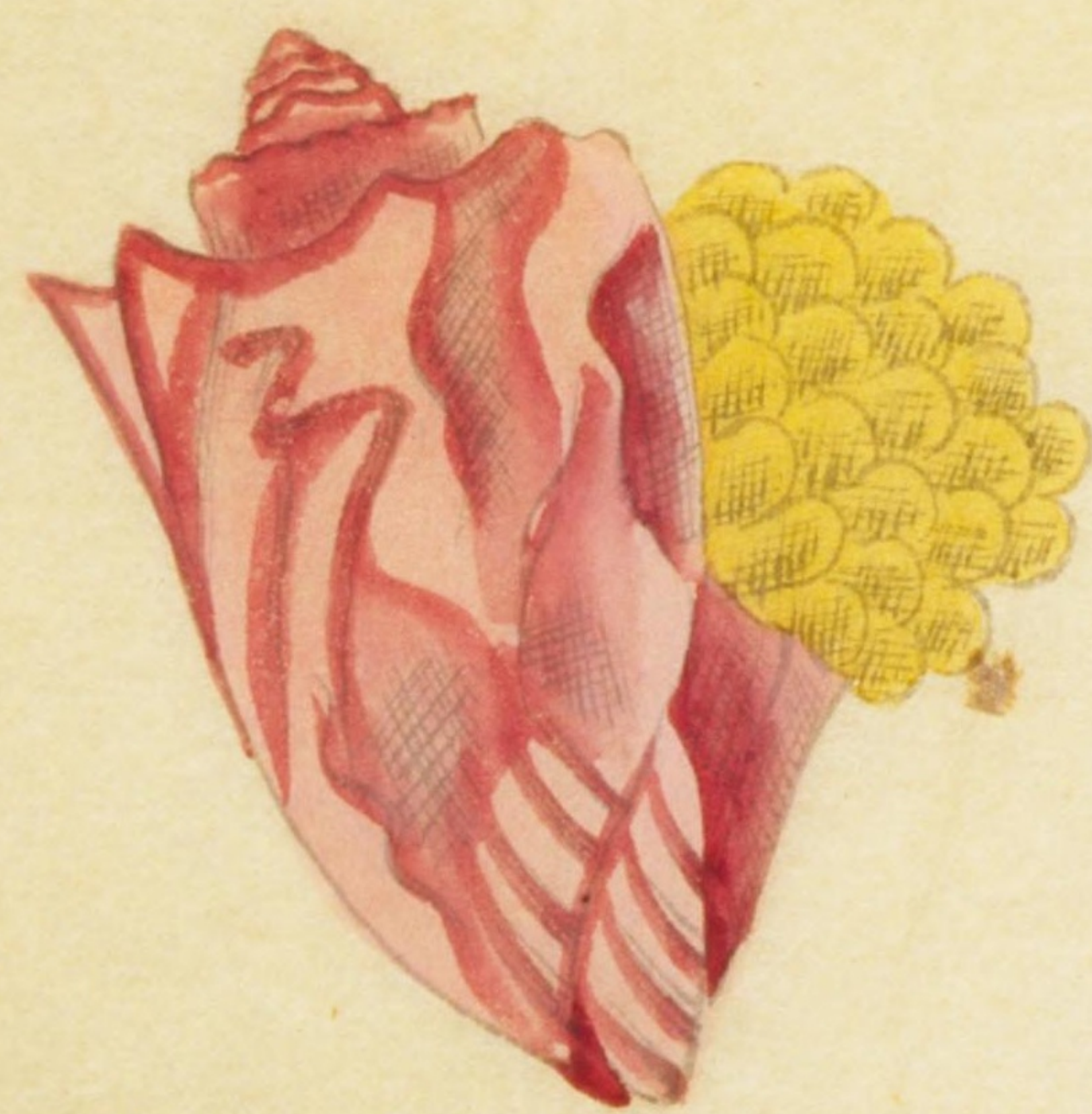
一名借屋 廣東新語 寄生蝦 閩書

此圖伊吉利志本草ニ出ル

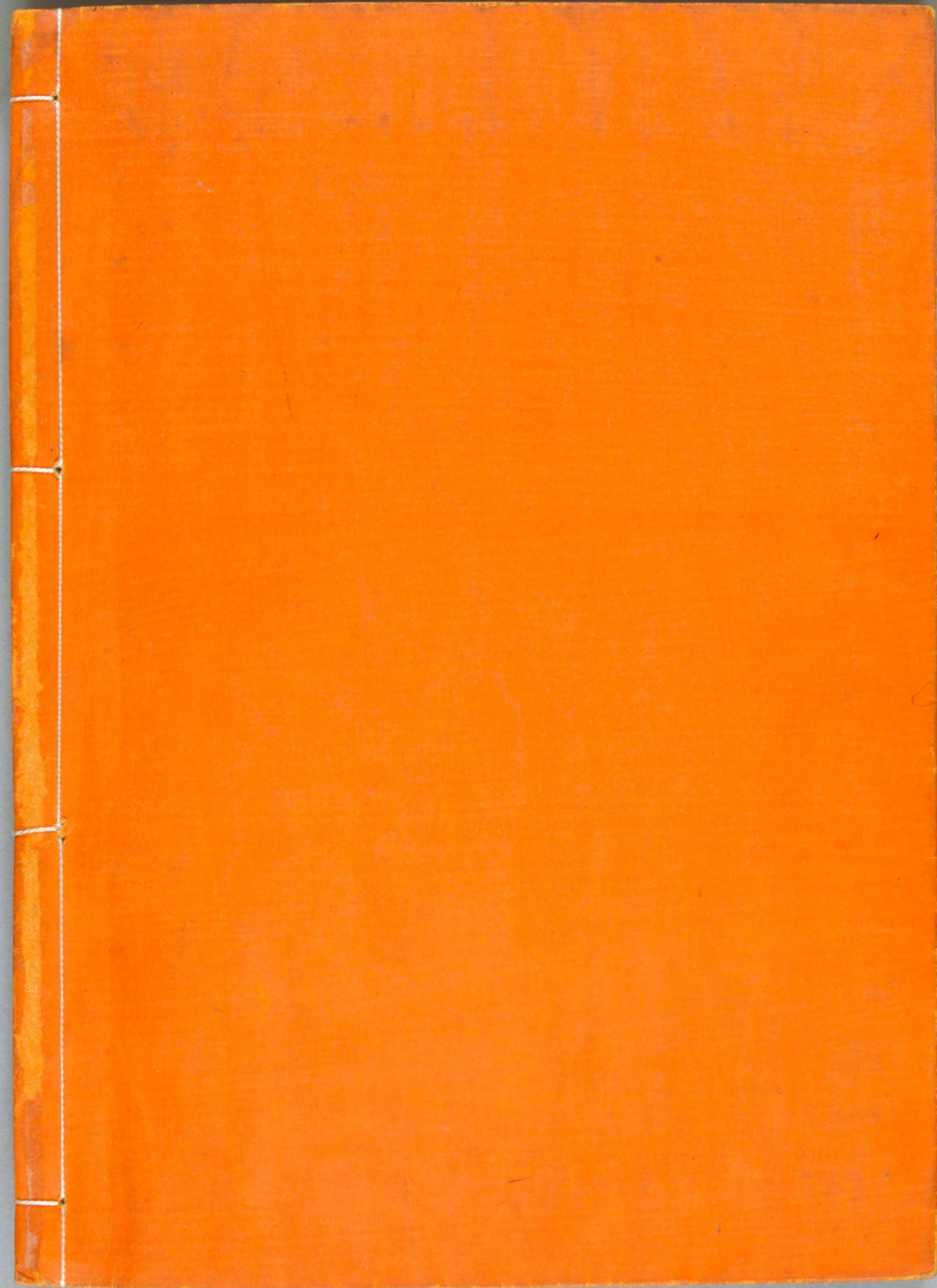
ノルライシ 蘭名



ヘスヘルチリヨ 蘭名







栗氏千虫譜 10冊 寄別6-4-2-1 09-024

国立国会図書館

